

## 【coagari 学習会】「地域活性化を目指すクラフト作家さんに聞く！“もったいない”から生まれたカバンづくり」を開催しました！

令和6年1月23日（火）、7人の高校生が参加し、捨てられてしまうジーンズを使った小物作りワークショップを行いました。

今回の企画では、捨てられてしまうジーンズを再活用したカバンをつくり販売している松井倫子さんを講師にお招きしました。始めに松井さんからの講義として、ブライダル関係のお仕事をされた経験や、現在の仕事を始めたきっかけ、マルシェを開催して地域活性化を目指して活動する様子等についてお話を聞きました。その後、松井さんから1本のジーンズからカバンが作られている様子の説明を受けたり、実際に松井さんの工房から出た端材を活用した小物づくりワークショップをしたりする中で、松井さんのお仕事について理解を深めました。参加者には将来縫製の仕事に就きたい学生もおり、ワークショップをしながら松井さんと交流する姿もありました。

参加した学生からは、「仕事に着くまでの経歴や、どんな仕事をしているのかを詳しく話してくれてとても勉強になりました。」「普段関わらない他校の人とコミュニケーションがとれたり、進路選択の参考になりました。」といった感想がありました。



域学連携の拠点施設「coagari」では、職業講話や学習会など、地域の方々と交流しながら、将来の職業選択の一助となるような企画を開催しています。こんな職業について知りたい！こんな話が聞きたい！というリクエストがありましたら、いつでもご連絡ください。

